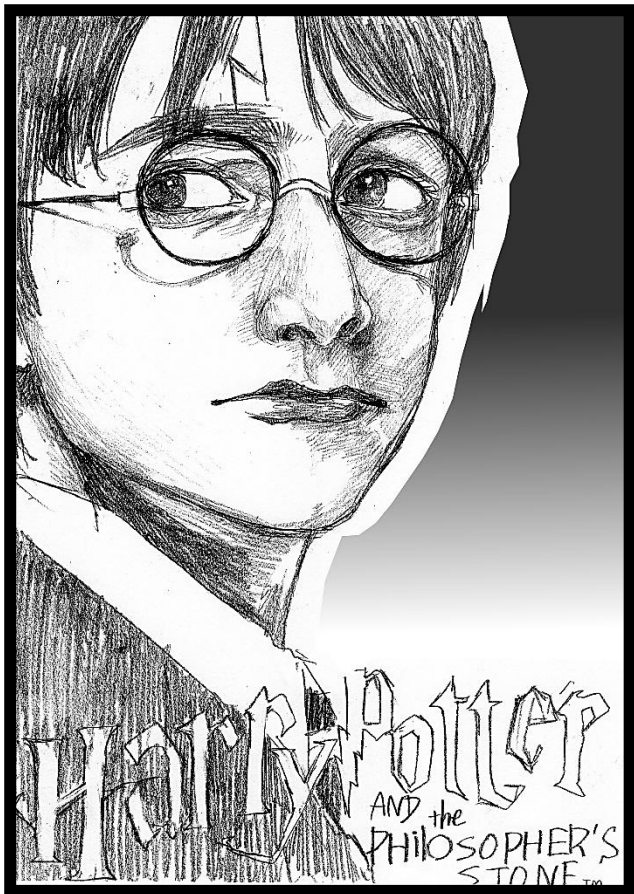


2016 年度 後期図書委員会主催  
第1回 TOSHOSHINEMAZU  
「ハリー・ポッターと賢者の石」



2010年12月10日(土) 図書室

企画班 STAFF

<パンフレット>

毛利 匡佑、村越 慎人、山口 純永、塚田 達也

<ポスター> 森山 華怜

<機材設営> 丸山 匠、森 大樹

そもそもハリー・ポッター  
ってどんな話？



ハリー・ポッターは全8部作の世界的ファンタジー小説です。今回上映するのは、その記念すべき第1作目「ハリー・ポッターと賢者の石」です。

20世紀の終わり。イギリスに住む少年ハリーは、両親を事故で亡くし、親戚(おじ、おば)の家に預けられます。しかし、おじやおばからはこき使われるわ、いとこは意地悪だわ、何故かハリーが行く先々でトラブルが起こって(しかもハリーが原因扱われる)お仕置きされるわ…とても幸せだなんて言えない生活を過ごしていました。

そんな中、ハリーに手紙が届きますが、おじはそれを意地でも見せようとはしません。何十通もの手紙が届いたある日、ハリーの住むおじの家にハグリットという大男が現れ、ハリーに対して、ハリーが魔法使いであること、ハリーの両親について、そして、ホグワーツ魔法学校について知らせます。おじやおばはハリーをホグワーツに行かせまいとしますが、結局ハグリットに押されてハリーはホグワーツに入学することになります。

ホグワーツの入学に向け、ハリーは様々な魔法界のものに触れていきます。かくしてハリーのホグワーツでの生活が始まるのでした…

個人的にこの作品の面白いところは、私達の日常にあるものが、上手くファンタジー版にアレンジされてるところだと思います。

銀行(人間が経営してるとは限りません)だとか、カード付(これも普通のカードとは限りません)のお菓子だとか…。それ自体はよく見るんですが、その特徴は、とても私達の日常ではあり得ないものばかりです。

今回は映画という形でご覧になってもらいますが、興味を持ったらず、図書室に読みに来てください!

自分のペース、イメージで読めるのは小説ならではです。

『ハリー・ポッターと賢者の石』  
原作本について

出版年月日: 1997年6月26日

この学校の生徒が生まれる5年くらい前。意外と最近ですね。

出版社: ブルームスベリー社

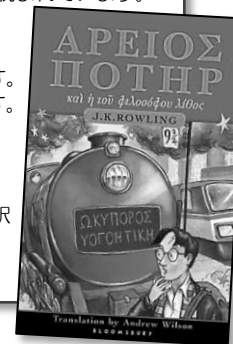
日本では、静山社という出版社によって出版されています。この会社は元々は闘病記等を出版していましたが、創業者・松岡幸雄氏の妻、松岡佑子氏によりハリー・ポッターが翻訳され、こんにちでは日本でも多くの人々に読まれています。

売り上げ部数: 約1億700万部

単体でも世界5位の売り上げを誇っています。シリーズ全体では4億5000万部の売上です。

翻訳された言語数: 67ヶ国語

日本語はもちろん、古代ギリシャ語(右→)などにも翻訳されています。日本語版の翻訳はなかなかユニークなものとなっています。



◆原作者 J.K.ローリングについて◆

本名ジョアン・ローリング(Joanne Rowling)。1965年、イギリス西部・ブリストル郊外のチップング・ソドベリーに生まれる。小さい頃から好奇心が強く、親が読書家だったため、家の中に本があふれていた。少女時代は創作の力について友人たちに注目された。

1983年にエクセター大学に入学。古典とフランス語を学んだ。卒業後はロンドンに住み、アムネスティ・インターナショナルなどで働く。

1992年に結婚するが翌年には離婚。娘を連れてスコットランドのエディンバラに移った。生活保護を受けながらの生活の傍ら、娘を寝かしつけるとカフェに駆け込んで、かねてから構想を練っていた『ハリー・ポッター』を執筆する。

1994年に原稿が完成するが、採用してくれる出版社が見つかるまで3年かかった。



## 図書室にある ハリーポッター関連図書

『ハリー・ポッター』シリーズ 1巻～7巻 **933**

※ハードカバー版、文庫版、英語版があります

『吟遊詩人ビードルの物語』 **933**

『クィディッチ今昔』 **933**

『ハリー・ポッターの呪いの子』 **933** New!!

※ハードカバー版、英語版があります

『ハリー・ポッター裏話』 **933** 文庫

『ハリー・ポッター誕生

J.K.ローリングの半生』 **933** 文庫

『ハリー・ポッター大事典』 **933**

『ハリー・ポッター

魔法界名所大図鑑』 **778**

『ハリー・ポッター魔法族大図鑑』 **778**



## 委員のおすすめ本

『ハリー・ポッター魔法生物大図鑑』

**778**



映画に出てきた生物やそのデザイン画、設定や裏情報などがのっています。ハリー・ポッターを全く知らない人でも楽しめます！

『ハリー・ポッターへの旅』

**933**

この本は、映画のモデルになったイギリスの風景やロケ地をまとめて見ることができるガイドブックです。作者 J.K.ローリングの半生やシリーズの歴史についても解説されています。ファンの方へとてもオススメです！



## 映画 **ハリー・ポッター** シリーズの歴史

2001年12月「ハリー・ポッターと賢者の石」

2002年11月「ハリー・ポッターと秘密の部屋」

2004年6月「ハリー・ポッターとアズカバンの囚人」

2005年11月「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」

2007年7月「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団」

2009年7月「ハリー・ポッターと謎のプリンス」

2010年11月「ハリー・ポッターと死の秘宝 PART1」

2010年11月「ハリー・ポッターと死の秘宝 PART2」

...

2016年11月

「ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅」

### ◆◆監督クリス・コロンバス◆◆

1958年、アメリカ・ペンシルバニア州スバングレー出身。「ベビーシッター・アドベンチャー」「ホーム・アローン」「オンリー・ザ・ロンリー」「パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々」など

### ◆◆みどころ◆◆

「ハリー・ポッターと賢者の石」では、監督がリアルに撮る、ことにこだわりました。そのため、学校の食堂のシーンで出てくる食事は**すべて本物の料理**を使ったそうです。しかし撮影用の強くて熱い照明を当てていたため腐り始め、強烈な臭いがただよってしまいました。このことから、2作目からは一部に本物を使い、その他はフェイクや凍らせたものを使ったそうです。

そして、学校のホールの空中に浮いているキャンドルもワイヤーを張り(※CGで消していたそう)そこに**本物のロウソク**を立てて撮影したそうですが、ここでも撮影中に溶けたロウが上から降ってくるという問題が発生しました。2作目からはキャンドル自体をCGで作るようにしたそうです。

上記のことは「ハリー・ポッターと賢者の石」の時にだけ使われたので、

**ぜひ注目してみてください！**

## 主要登場人物

**ハリー・ポッター** 本作の主人公。両親を幼い頃に事故で失ったとされています。しかしその両親の偉大さから、魔法界では有名な存在です。魔法の世界に個人情報という考え方はないのです。

俳優：ダニエル・ラドクリフ (1989年生)  
「デヴィッド・コパーフィールド」「ウーマン・イン・ブラック」「グランド・イリュージョン」



**ロン (ロナルド)・ウィーズリー**  
**ハーマイオニー・グレンジャー**

ホグワーツへ向かう列車で出会った新入生。ハリーと仲良くなります。



俳優：ルパート・グリント  
「バレット・オブ・ラヴ」「ムーンウォーカーズ」

俳優：エマ・ワトソン  
「マリリン 7日間の恋」「美女と野獣」

**ダズリー家** ペチュニアおばさん、バーノンおじさん、息子のダドリー。両親の死後、ハリーが預けられる家の住人達です(ペチュニアとハリーの母リリーは姉妹)。ポッター夫妻の生前もあまり仲はよくなく、3人ともハリーを厄介者扱いしたり、こき使ったりします。

**ハグリット** ホグワーツの元生徒、現森番の大男で、ハリーを魔法学校に連れて行く役目を持っています。ハリーを大切にしている優しい大男です。

**フレッド、ジョージ、パーシー** ロンの兄弟。フレッドとジョージは双子の兄でいたずら好き、パーシーは年長の兄で、三人とも成績は優秀です。

**ドラコ** 魔法の名家であるマルフォイ家の一人息子。純血の魔法使いであることにプライドを持っています。ハリーのライバル的存在です。

**ネビル** ハリーのルームメイト。ドジを踏みやすく、当初は劣等生として見られていましたが、正義感が強く、次第に成長していきます。

**ダンブルドア** ホグワーツ魔法学校校長。様々な登場人物から認められる天才的な魔法使いです。

※ダンブルドア役俳優リチャード・ハリスは2002年12月25日に病で死去したため、第3作からは俳優マイケル・ガンボンがその役に。

**マクゴナガル先生** ホグワーツ魔法学校副校長。変身術の先生で、初登場時も猫の姿で登場します。ハリー達の寮グリフィンドールの寮監でもあります

**スネイプ先生** 魔法薬の先生です。ハリーに対して厳しくあたりますが…ドラコの寮、スリザリンの寮監で、スリザリンをひいきしています。

**クィレル教授** 「闇魔法に対する防衛術」の教授です。一年間の修行に出ていましたが…。

**ハドウィック** 11歳のハリーの誕生日プレゼントとして贈られたハリーのペットの白いフクロウ。ハリーの親友で、様々な面で彼をサポートします。

**ジェームス・ポッター、リリー・ポッター** ハリーの両親。

偉大な魔法使いでしたが、自動車事故で亡くなったとされています。本当に?

**ヴォルデモート**・名前自体は序盤で出てきますが、作中ではなぜか基本的に「例のあの人」と呼ばれ、名前では呼ばれることは避けられています。